

## 議会報告『市民との意見交換会』実施報告書

開催日時	平成31年2月1日(金)19時00分～20時30分	
開催場所	加西市役所議会棟 議員協議会室	
出席議員	・班長 松尾幸宏 ・副班長 原田久夫 ・司会 植田通孝 ・報告者 森元清藏 ・記録者 井上芳弘 ・その他 森田博美 ・議長 衣笠利則	
参加市民数	一般社団法人兵庫県猟友会加西支部 9名	
実施内容報告	1部 議会報告	・12月定例会の議案審議の報告。特段意見はなかった。
	2部 意見交換	◆テーマ 有害鳥獣駆除の現状と対策について ・以前は泉地区での被害がほとんどだったが、現在では全域へと拡大している。一方、45年前の猟友会の会員は、銃猟の資格者が264名、わな猟の資格者がそのうち5名だったが、現在、銃猟の資格者は27名、捕獲檻やワイヤーによるわな猟の資格者が54名という状況である。 ・猟銃の所持については許可が厳しい上、会員の高齢化で後継者問題が大きな課題となっている。 ・侵入防止柵などの効果でシカ被害は減ってきているが、設置後のメンテナンスが出来ていない地域もある。イノシシは学習能力が高く、わなでの捕獲は難しいため、猟犬と銃による捕獲が望ましいが、猟犬や銃の安全性に対する住民の理解が必要と感じる。 ・里山自体が立ち枯れや倒木により荒れており、駆除活動にも支障が出てきている。
要望・提言	・猟友会の駆除活動の見学会などにより市民の理解を得たい。 ・猟友会は安全に駆除活動を行っているとの啓蒙活動が必要である。 ・捕獲獣の解体処理施設、処理や流通経路対策が重要である。 ・獣害駆除の専従班を5～10名の嘱託職員で設置すればどうか。 ・駆除委託事業において、現在の委託料では会員に1日300円しか支給できないのでなんとかしてほしい。	
その他 特記事項		

平成31年2月12日

加西市議会議長 衣笠利則 様

第B班 班長 松尾幸宏

